

ブックカフェの開催場所

2019年

- ハウスクラウド横浜
- 自性院
- アロハチがさきひがし
- 港北区吉日マルシェ
- 仲町台地区センター
- 北山田地区センター
- チャコ村(東山田)
- 横浜歴史博物館
- カフェDEN(東山田)
- 最乗寺淨明会館
- 横浜市歴史博物館・マルシェ
- 森ノオウチ(青葉区)
- 都筑ハーベスト南畠
- レインボースマイル
- タウンC子育て地蔵まつり
- 中山753ハロイン
- 牛久保公園ピクニック
- 東山田中学校コミハ
- 筑波大ライラリーピクニック
- つくば駅前
- 都筑ふれあいの丘駅前
- ハウスクラウド横浜
- 最乗寺

2020年

- 旭区「あさひブックデイ」
- もあのいえ

- 中川まちなかマーケット
- もあのいえ

- 都筑中央公園(NHKtv放映

2021年

- 2人の絵本作家トークーク

- メゾン森のひろば

- 東山田中学校コミハ

- 歴博「ズズさん」コラボ

- メゾン森のひろば

2022年

- メゾンおぞら文庫

- つくば市ロクマル広場

- 牛久保公園秋のピクニック

2023年

- メゾンまつり

- 歴史未来フェス

- タウンC子育て地蔵まつり

- ほおずき公園まつり

- 牛久保公園オータムピクニック

- 川和町の畑

2024年

- 川和メーカーーズデイ

- 牛久保公園さくらピクニック

- ほおずき公園まつり

- 加賀原地域ケアプラザ

- こども未来フェスあそびのマルシェ

- ハウスクラウド横浜

- タウンC子育て地蔵まつり

- ハウスクラウド横浜

- 児童家庭センターかわわ

- レインボーマツリ

- 牛久保公園オータムピクニック

- 都筑民家園

- ふれあいの丘駅前

- ほおずき公園まつり

- 都筑中央公園

- ボッシュ(本社)クリスマス

2025年

- ハウスクラウド横浜

- ハーモニーHouse

- レインボースマイル

- 大井やさいの市

- 夢叶キャラバン(えださん)

- つづきの丘小コミハ

- 歴史未来フェス

- 鎌倉・佐助

- 子ども未来フェス

- 市役所アトリウム

開催の様子
はHPで

つづきブックカフェの6年間、たくさんの出会いをありがとうございました

2019年

- ハウスクラウド横浜
- 自性院
- アロハチがさきひがし
- 港北区吉日マルシェ
- 仲町台地区センター
- 北山田地区センター
- チャコ村(東山田)
- 横浜歴史博物館
- カフェDEN(東山田)
- 最乗寺淨明会館
- 横浜市歴史博物館・マルシェ
- 森ノオウチ(青葉区)
- 都筑ハーベスト南畠
- レインボースマイル
- タウンC子育て地蔵まつり
- 中山753ハロイン
- 牛久保公園ピクニック
- 東山田中学校コミハ
- 筑波大ライラリーピクニック
- つくば駅前
- 都筑ふれあいの丘駅前
- ハウスクラウド横浜
- 最乗寺

2020年

- 旭区「あさひブックデイ」

- もあのいえ

- 中川まちなかマーケット

- もあのいえ

- 都筑中央公園(NHKtv放映

2021年

- 2人の絵本作家トークーク

- メゾン森のひろば

- 東山田中学校コミハ

- 歴博「ズズさん」コラボ

- メゾン森のひろば

2022年

- メゾンおぞら文庫

- つくば市ロクマル広場

- 牛久保公園秋のピクニック

2023年

- メゾンまつり

- 歴史未来フェス

- タウンC子育て地蔵まつり

- ほおずき公園まつり

- 牛久保公園オータムピクニック

- 川和町の畑

2024年

- 川和メーカーーズデイ

- 牛久保公園さくらピクニック

- ほおずき公園まつり

- 加賀原地域ケアプラザ

- こども未来フェスあそびのマルシェ

- ハウスクラウド横浜

- タウンC子育て地蔵まつり

- ハウスクラウド横浜

- 児童家庭センターかわわ

- レインボーマツリ

- 牛久保公園オータムピクニック

- 都筑民家園

- ふれあいの丘駅前

- ほおずき公園まつり

- 都筑中央公園

- ボッシュ(本社)クリスマス

2025年

- ハウスクラウド横浜

- ハーモニーHouse

- レインボースマイル

- 大井やさいの市

- 夢叶キャラバン(えださん)

- つづきの丘小コミハ

- 歴史未来フェス

- 鎌倉・佐助

- 子ども未来フェス

- 市役所アトリウム

「走らせよう!つづきブックカフェ実行委員会」

絵本には魅力が詰まってる。車であっちこっちに行って絵本の広場を開いたら、多世代交流の場になって、街が楽しくなるに違いない。

2017年11月25日そんなミッションをかかげて運営委員会が発足しました。移動するための車は小田原の川田さんからお借りしました。駐車場は、東山田の放課後デイサービス「レインボースマイル」さんから提供いただき、マニュアルドライバーは4人が連携しながら担当。活動資金はクラウドファンディングで153人の方たちから140万円寄せられました。Mr.デークのみなさんが、折りたたみテーブル等を製作し、TDO学校部会のみなさんが絵本の表紙のブッカー掛けを担当。絵本は、「ふわり文庫」の本に連合愛のカンパ助成金で購入した本も加わりました。

ブックカフェを毎回開催できた原動力は、つどおうJiJiBaBa隊を中心としたメンバーの力です。オレンジボーイから絵本やテーブル、椅子を運び出して、絵本のある広場をつくると、絵本に吸い寄せられるようにやって来て、読みふける子ども、読みきかせの親子のみなさん。空になったオレンジボーイの中は、秘密基地のような「読書室」に変身。この空間が子ども達に大人気。大好きすぎてオレンジボーイを「紙芝居劇場」としてしまった小3男子3人組の呼び込みの声が思い出されます。

緑道のこもれびの中に本を広げて、マリンバの演奏会を開いたこともあります。緑道のあるわがまちのすばらしさを再認識。コロナで活動ができなかった時期、有志で「緑道ハレバレマップ」を発行することができたのも、この活動のおかげです。

6月14日、子ども未来フェスがオレンジボーイのラストランになり、ブックカフェの移動する活動は終わりました。横浜市は移動図書館は全市で2台だけ。ささやかながら、身近なところで本に触れる機会を作る活動にもなれたかなと思います。

オレンジボーイに積んであった絵本たちは、荏田南地区の有志が運営する地域のリビングルーム「ふれあいの木」の一角に居場所を得ました。

7月12日、常設の「ふれあいの木・ふわり文庫」がスタート。また新しい物語が始まりました。

江幡千代子

大変だったのは雨、黒い雲が増えてる、雨雲レーダーでもうすぐ降りそうと慌てて片付ける間に合わせ、全部片付ける前に降り出しました。杉原吉村

本達ごめんね。吉村

ブックカフェは、毎回子どもと一緒に面白い絵本と共に感したり、ある時は独り暮らしのご婦人と語り合ったり。心の交流が何より幸せでした。愛しのオレンジボーイは、沢山の子どもたちを楽しませてくれてありがとうお疲れさまでした。再会を夢みています。杉原吉村

あの日々はファンタジーだった。本箱を大空の下へ自然の中で読書しよう！



ふれあいの木のご案内

場所：都筑ふれあいの丘駅より徒歩3分

有料老人ホーム「グッドタイムリビング」1階

地域のリビングルーム「ふれあいの木」

開館日時：月曜日～土曜日まで10時～17時まで

日曜：祝日、年末年始はお休み

「ふれあいの木・ふわり文庫」
ご自由にご覧ください。
本の貸し出しもしています。
(